

# 求人票

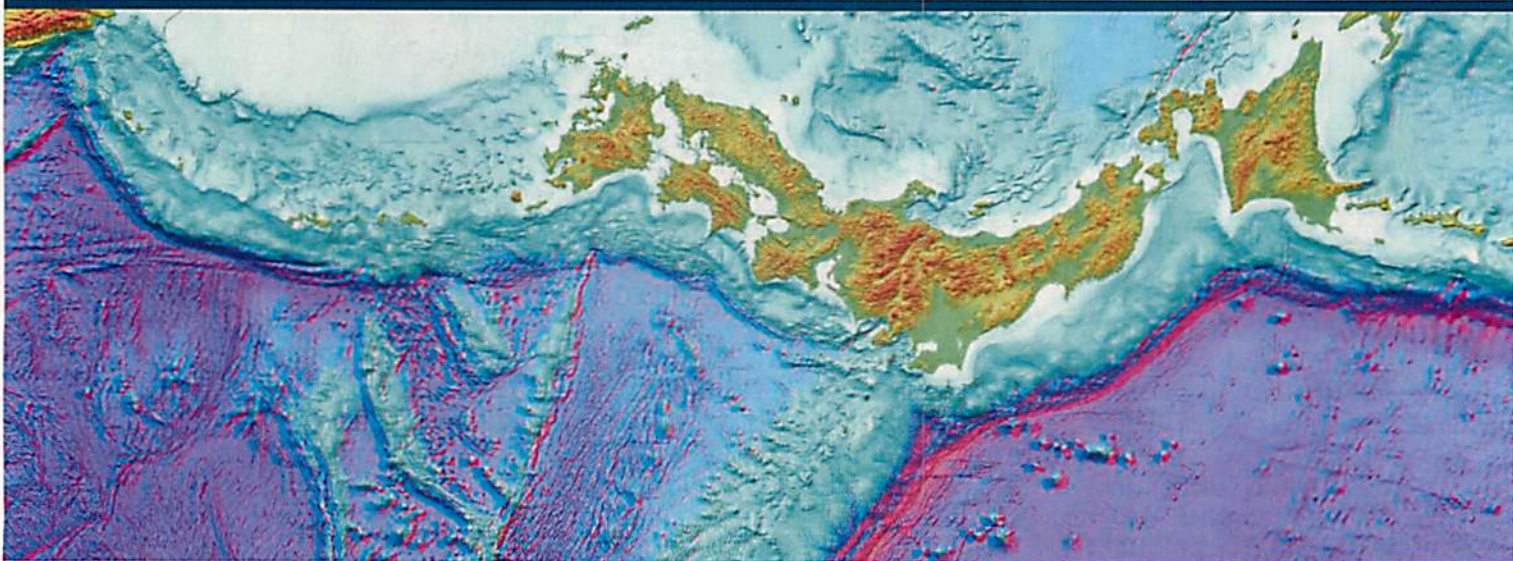
組織情報	ふりがな	かいじょうほあんちようかいじょうほうぶ			
	組織名	海上保安庁海洋情報部(国家公務員)			
	本庁所在地	〒135-0064 東京都江東区青海2-5-18			
	問い合わせ先	海上保安庁海洋情報部 技術・国際課指導係 TEL : 03-5500-7122(内線2320)			
	URL	<a href="http://www1.keiho.mlit.go.jp/saiyo.html">http://www1.keiho.mlit.go.jp/saiyo.html</a>			
採用条件	職種	採用予定数	求人学部学科	必要条件・資格	採用時期
	海上保安官 (国家公務員)  ○海洋調査業務 (地震・火山・環境調査等) ○海洋情報提供業務 (海洋データ管理・提供等) ○航海安全情報提供業務 (海図作製、安全通報等) ○国際業務 (国際協力、技術支援等)	約10名	全学部学科	○海上保安庁海洋情報部には、海上保安庁の教育機関である海上保安学校海洋科学課程(京都府舞鶴市)において、1年間の専門教育を受ける必要があります。  ○海上保安学校に入学するには、人事院・海上保安庁が行う海上保安学校学生採用試験に合格することが条件となります。 【受検資格】 ・平成26年4月1日において、高等学校卒業後5年を経過していない者。 ・その他、受験案内をご確認ください。	平成27年4月  主な勤務地 【本庁】東京都江東区 【地方支部局】 小樽市、塩釜市、横浜市、名古屋市、神戸市、広島市、北九州市、舞鶴市、新潟市、鹿児島市、那覇市
条件	勤務時間	国家公務員法及び一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律に基づきます。 (例)陸上勤務の場合、通常、勤務時間は1日7時間45分、勤務日数は週5日となります。			
	給与・賞与	一般職の職員の給与に関する法律に基づき、給与、期末手当、勤勉手当等が支給されます。 ※海上保安学校在学中にも給与等が支給されます。			
	福利厚生	【共済制度】 本人及び家族の病気、負傷、災害又は休養などの場合には療養費、出産費見舞金等が支給される共済制度があります。 【宿舍等】 全国に職員用宿舍が用意されており、殆どの職員が宿舍に入居できます。 ※海上保安学校は全寮制となります。	保険	国土交通省共済組合	
応募・選考要領	応募方法	【受験申込書】平成26年度国家公務員採用試験受験申込書を郵送・持参 【インターネット】インターネットによる申込み (申込ページ <a href="http://www.jinji-shiken.go.jp/iuken.html">http://www.jinji-shiken.go.jp/iuken.html</a> )			説明会  要望があれば、海上保安庁海洋情報部技術・国際課までご相談ください。
	受付期間	【郵送・持参】平成26年7月22日(火)～7月25日(金) 【インターネット】平成26年7月22日(火)～7月31日(木)			
	試験種目	【第1次試験】基礎能力試験(多肢選択式)、学科試験(多肢選択式) 【第2次試験】人物試験、身体検査 <sup>※</sup> 、身体測定、体力検査 ※視力、色覚、聴力の基準(受験案内参照)を満たさない場合、四肢の運動機能に異常がある場合は不合格となります。			
	試験日時	【第1次試験】9月28日(日) 【第2次試験】10月21日(火)～10月30日(木)の第1次試験合格通知書で指定する日時			
	試験場所	【第1次試験】東京都、横浜市を含む全国39箇所 【第2次試験】横浜市を含む全国12箇所			
	合格発表	【第1次試験合格者】10月15日(水) 【最終合格者】11月25日(火) ※最終的な採用者は、最終合格者の中から決定されます。			
	備考	この試験を受けられない者 (1)日本の国籍を有しない者 (2)国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることのできない者			
★採用試験等の詳細については、管区海上保安本部等で入手できる受験案内をご覧頂くか、人事院ホームページをご覧下さい★ 海上保安学校学生採用試験申込みページ(人事院ホームページ) <a href="http://www.jinji-shiken.go.jp/iuken.html">http://www.jinji-shiken.go.jp/iuken.html</a>					
備考	○幹部への道も開かれています。 (海上保安学校卒業後、一定期間の現場経験をを経て、選抜試験に合格すると幹部への登用コースである海上保安大学校特修科に進むことができます。特修科修了後は初級幹部となり、その後キャリアアップしていきます。)  ○国家公務員(総合職試験)による採用も行っています。				

# 海上保安庁 海洋情報部 職員募集

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/saiyo.html>

国家公務員採用〔専門職試験〕

試験区分: 海上保安学校学生採用試験〔海洋科学課程〕



アナグリフ眼鏡を使用すると地形図を立体的に見ることができます。

地球表面の7割を占める海には、未知の世界がまだまだあります。

## 海を愛し、海に挑む気持ちを求めます！



大型測量船「昭洋」



海洋観測、海底地形調査、海底地殻構造調査等を実施



自律型潜水調査機器 (AUV)



航海用海図の作成

### 受験資格

平成26年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない者及び平成27年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者など

### 申込方法

【郵送・持参】平成26年度国家公務員採用試験受験申込書を郵送・持参  
【インターネット】インターネットによる申込み（<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>）

受付期間 : 平成26年7月22日(火)～7月31日(木)

※なお、郵送・持参での申込は7月25日(金)まで

一次試験 : 平成26年9月28日(日)

詳しくは以下のホームページをご確認ください

採用試験合格後、4月から海上保安学校で1年間専門教育を受けることになります。海上保安学校在学中から、国家公務員としての身分が保障され、国家公務員共済組合員として、社会保障が受けられ、給与のほか、扶養手当(扶養親族を有する者のみ)、期末・勤勉手当(いわゆるボーナス)の支給もあります。(入学金、授業料は不要、制服は貸与されます。)



# 業務紹介

JCG JAPAN COAST GUARD  
先輩からの  
"メッセージ"

## <本庁 海洋調査課>

海洋権益保全、航海安全のために最新の音響測深機等を使用した、海底の地形・地質の調査を行い、海底の形状を把握しています。



入 庁：平成22年4月  
出身校：長崎県立  
諫早農業高校

### <メッセージ>

現在、私は観測士補として測量船「拓洋」に勤務し、海底の地形調査や黒潮などの海流観測等の観測業務に従事しています。私は高校で測量を学んでおり、その頃からの夢が「測量船に乗って測量をやりたい!!」ということでした。夢が叶った今、上司の指導の下で測量船による観測業務に励んでいます。

また、今年度より海底近傍まで潜航することにより精密な海底地形等のデータが取得できる自律型潜水調査機器(AUV)の運用も始まり、覚えることも多々ありますが、とても充実した毎日を過ごしています。

## <本庁 海洋情報課>

利用者のニーズに応じた情報を適切に提供するため、国内外の海洋関連機関から得られた情報を、一元的に管理しています。



入 庁：平成24年4月  
出身校：東京都立  
目黒高校

### <メッセージ>

私は高校を卒業してすぐに保安学校へ入学し、怒涛の1年を無事に乗り越えた後海洋情報課に配属されました。現場は保安学校での生活リズムとは全く異なり、最初は戸惑うこともたくさんありましたが、ようやく仕事にも慣れ始めてきました。

現在は領海や排他的経済水域などに関わる業務を担当していますが、陸上から日本の海を見つめることができる面白い仕事だと感じています。

やや特殊な業務ではありますが、自分なりに工夫して独自のプログラムを組んだりするなど、日々好奇心を持って仕事に取り組んでいます。

## <本庁 環境調査課>

航海安全のために海潮流の観測を行うとともに、防災・環境保全のための海水、海底堆積物を採取・分析を行っています。



入 庁：平成23年4月  
出身校：愛媛大学  
理学部

### <メッセージ>

私は現在環境調査課に配属され、日本周辺海域の黒潮や対馬暖流などの大きな流れをさまざまなデータから解析して海洋速報を提供する業務をしています。

観測方法や解析手法など新しく学ぶものがたくさんあり勉強の日々です。海が好きで海に関わる仕事がしたい、という漠然とした志望理由だったのですがこの職場を選んで良かったと思っています。

海洋情報部には多様な仕事があるので、自分に何ができるのか不安に思っている方もきっと心惹かれる業務があるはずです。皆さんとお仕事ができる日を楽しみにしています。

## <本庁 海洋汚染調査室>

海洋環境の現状を把握するため定期的に測量船等により海水及び海底堆積物を採取し、汚染物質の分析・測定・報告までを一貫して実施しています。



入 庁：平成24年4月  
出身校：鳥取大学  
工学部

### <メッセージ>

私は大学で化学を学び、この知識を人のために活かしたいと思い、環境調査課海洋汚染調査室を希望しました。

現在は白衣を着て海水、海底堆積物中の油分、重金属の分析・測定業務をメインとして仕事をしています。ときには試料を採取するために測量船に乗ることもあります。

分析項目が多岐にわたり分析手法を覚えるのは大変ですが試料の採取から分析してデータを出すまで若いうちから責任を持って最後まで分析を任されるので非常にやりがいがあります。

現在は業務の知識を深めるために資格試験も積極的に受けて勉強の日々を過ごしています。

## <管区 海洋調査課>

航海安全のため、港湾域の海底の地形の調査、潮流の観測を行うなど、調査データ取得の最前線です。



入 庁：平成23年4月  
出身校：鹿児島育英館高校

### <メッセージ>

「海底地形が見たい!」これが、私の入庁動機です。現在の仕事は、希望通りの測量船での海底地形調査、海図の元となる図の作成、海難や漂流物に対する漂流予測など、多岐に渡ります。測量担当の私は、測深機に海底の様子が映し出されると、「このデータを早く海図に反映させ、多く航海者に使って欲しい。」という気持ちとともに、この仕事を選んで良かったと思えます。「海上保安庁＝警備救難業務」と思う方が多いようですが、私たちのよう航海を裏から支える業務があることを忘れないでください。

## <管区 監理課情報係>

航海安全を支える情報を提供するため、関係機関などから得た情報をもとに、最新の情報を航海関係者に提供しています。



入 庁：平成24年4月  
出身校：東京海洋大学  
海洋科学部

### <メッセージ>

大学で海に関することを勉強しながら、「海洋関係の仕事には就かない」と決めていた私ですが、募集締め切り日に偶然このリーフレットを見たのをきっかけに、今では海上保安庁職員として仕事をしているので不思議です。

現在は海上工事や訓練、航路標識の異常など航行安全に必要な情報を提供しています。ほぼデスクワークですが、主な仕事として毎週金曜日に発行される水路通報の作成があります。各保安部や建設会社から寄せられた情報が冊子としてまとまった形で完成すると、毎週毎週大きな達成感があります。